

ミスミグループ本社 2025 年 3 月期 連結業績

～独自施策の効果および緩やかな需要回復により売上高過去最高を更新～

株式会社ミスミグループ本社は本日、2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

（百万円）	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	増減率
売上高	367,649	401,987	+9.3%
営業利益	38,365	46,480	+21.2%
純利益	28,152	36,549	+29.8%
1 株当たり純利益	99.75 円	131.95 円	

1. 2025 年 3 月期の連結業績ハイライト

- 当連結会計年度における世界経済は、製造業を中心とする設備投資需要がグローバルで緩やかな回復基調を継続しました。自動車や通信関連の需要が中国、アジアおよび日本を中心に底堅く推移しました。一方、欧州では市況の低迷が続き、アメリカでは先行き不透明感が増し、設備投資意欲の低迷により本格的な需要回復が見られませんでした。
- こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしています。これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきた IT、生産、物流の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用しながら、新商品・新サービスを含む新事業開発を継続し、顧客の需要を的確に捉えることに努めました。
- この結果、連結売上高は 401,987 百万円、前年同期比 9.3%増（現地通貨ベース 6.9%増）となり、過去最高を更新しました。利益面につきましては、持続的成長に向けた施策に関わる支出は継続しましたが、売上数量増・商品ミックス改善および為替効果等により、営業利益は 46,480 百万円（前年同期比 21.2%増）、経常利益は 49,901 百万円（前年同期比 20.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は 36,549 百万円（前年同期比 29.8%増）となりました。

2. 独自施策が奏功し全事業セグメント増収

- 2025 年 3 月期のセグメント別売上高は、以下の通りとなりました。

	売上高(百万円)		増減率	
	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	円ベース	現地通貨ベース
FA事業	118,219	135,803	+14.9%	+12.3%
金型部品事業	79,932	86,451	+8.2%	+4.9%
VONA事業	169,497	179,732	+6.0%	+4.1%
合計	367,649	401,987	+9.3%	+6.9%

- FA事業は、中国では通信関連需要の攻略やエコノミーシリーズ、日本においては meviy など、各地域特性に合った独自施策が奏功しました。
- 金型部品事業は、自動車関連需要の緩やかな回復により、中国や日本を中心に顧客ニーズを獲得しました。
- VONA事業は、アジアや中国が成長をけん引しました。

3. 海外は中・亜が高成長、国内も増収確保

- 2025 年 3 月期の地域別売上高は、以下の通りとなりました。

	売上高(百万円)		増減率	
	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	円ベース	現地通貨ベース
日本	171,141	177,688	+3.8%	—
海外	196,507	224,299	+14.1%	+9.6%
中国	60,853	79,331	+30.4%	+24.4%
アジア	57,498	64,010	+11.3%	+8.0%
アメリカ	42,839	44,697	+4.3%	▲1.2%
欧州	26,201	26,801	+2.3%	▲1.9%
その他	9,115	9,458	+3.8%	+4.0%

4. 年間配当金は 43.21 円の予定

- 当社グループは、社員の挑戦を起点として、顧客であるインダストリアル・オートメーション(IA)産業の持続的成長へ貢献し、IA産業の自動化、省力化による社会の持続的発展を支える成長連鎖経営を志向しております。この実現に向けて、地域・事業・新商品・新サービス開発等へ積極的な成長投資を行い、顧客時間価値向上に貢献する事業モデルの進化に取り組んでおります。また、中長期的な企業価値向上の実現に向けて、資本コストを的確に把握し、資本コストを超える資本収益性となるよう、エクイティスプレッドの拡大を目指しております。そのため、中長期的な視点での成長投資と株主の皆さまへの還元は、バランスを取りながら実施してまいります。
- 配当につきましては、従前、配当性向 30%を目安としておりましたが、経営基盤拡充、財務体質の強化、資本効率の向上なども勘案し、配当性向 35%を目安に実施するよう変更いたします。自己株式取得につきましては、手元資金、成長投資機会、株式市場の動向など状況に応じて、機動的に実施してまいります。
- 変更した上記の基準に従い、1株当たり期末配当金は 23 円 38 銭(前年比 8 円 51 銭増)とさせていただきます。その結果、年間配当金につきましては、中間配当金 19 円 83 銭と合わせ 1株当たり 43 円 21 銭(前年比 15 円 74 銭増)となる予定です。

	年間配当金					
	第 2 四半期末		期末		年間合計	
	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向
前回予想	—	—	20.59	30.0%	40.42	30.0%
当期実績	19.83	30.0%	23.38	35.0%	43.21	32.5%
前期実績	12.60	25.0%	14.87	30.0%	27.47	27.5%

5. 連結業績予想について

- 2026 年 3 月期の連結業績予想については、アメリカの関税影響とそれに伴う各国設備投資需要の減退を一定の想定に基づき反映し、下記のとおりとなります。
なお、今後事業環境の変化等により、本業績予想は変動する可能性があります。開示すべき事象が生じた際には速やかにお知らせいたします。

2026 年 3 月期 連結業績予想(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期予想	400,000	43,500	44,500	32,000	116.50
当期実績	401,987	46,480	49,901	36,549	131.95
増減率(%)	▲0.5%	▲6.4%	▲10.8%	▲12.4%	—

注 1) 為替の前提レートは米ドル:139.0 円、ユーロ:153.0 円、人民元:19.3 円です。

注 2) 2025 年 4 月 17 日取締役会で決議いたしました Fictiv Inc.の買収に関しましては、その影響額は精査中となるため、上記業績予想には含まれておりません。

[業績予想に関する留意事項]

本資料に掲載されている2026年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2025 年 3 月期の連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ
株式会社ミスミグループ本社
インベスター・リレーション室
Tel: 03-6777-7501 Fax: 03-5211-7502
mail: cc@misumi.co.jp